

2018年度一般財団法人温知会事業報告書

【2018年度に重点計画として行った事業】

1 人工透析の再構築

本院に於いて人工透析の再構築を行うこととした。本院の人工透析患者の現状を把握し、そして人工透析を現在の場所で実施しながら、本院敷地の別の場所を整備し機能を移転する計画を進めてきた。

2 PET-CT検査装置の導入

会津中央病院は、地域がん診療連携拠点病院としてがんの診療を行っているが、がん診療を行う上に於いて重要な、がん画像診断検査装置であるPET-CT検査装置（4リング・16列）を導入し、8月から稼働した。

PET（ポジトロン・エミッション・トモグラフィー(Positron Emission Tomography「陽電子放射断層撮影」））-CT検査装置は、PETとCTが一体になった装置で、がん検出能力の高いPET装置に、解剖医学的情報をCT装置で補足した、最先端のがん画像診断装置の一つで、従来の検査方法と組み合わせることで、がんの診断、治療に威力を発揮する。このPET-CT検査装置を導入することにより、本院のがん診療の機能を向上させることができる。

3 会津中央病院正面玄関の整備工事

当会は、病院の機能及びシステムの充実を図ることを目的として、老朽化してきた本院建物の建替工事を行なう病院改革事業計画に基づき放射線棟建設・人工透析室の移転工事完了後に、第1期増築工事計画（ウエスト2棟増築・ウエスト1棟改修工事）を完成させ、第2期増築工事計画（外来部門・手術室部門・救命救急センター・消化器病センター・脳卒中センターの再構築）を完成させた。

正面玄関周辺の整備工事に関しては、2017年10月から整備工事を行い、2018年10月に完了した。

4 本院空室の利用整備計画

当会は、本院の療養病床（174床）を老人保健施設に転換させた介護療養型老人保健施設「天生」を開所させた。また、イーストセンター棟を竣工させ、救命救急センターを移転した。このことにより、それまで使用していた病棟等に空室が生じた。

それら空室に管理棟各部署・看護部局・ME室・歯科医局・用度課などを移転させる計画である。また、旧温泉病院内にある入浴部門も同建物の解体により解体することになることから、中央棟2階に入浴部門を設置する計画を進めてきた。この大規模な改修工事は2019年度まで施工予定である。

5 健康増進施設（温泉施設）建設計画

当会は、2017年11月に、松長6丁目の当会所有地に、介護老人保健施設と

特別養護老人ホームを合築した複合施設「ヒルズ天生」を開所した。この複合施設敷地内に、採水温度61.6度と言う温泉を掘削することに成功した。(2012年)

複合施設「ヒルズ天生」の南隣にある介護老人保健施設「悠悠」に隣接する当会土地(悠悠敷地より一段高い平場)がある。

複合施設「ヒルズ天生」は、医療と福祉が融合された施設であるが、その土地に健康増進施設(温泉施設)の建設をする計画を進めてきた。

6 管理規程の整備

7 管理者養成講座の継続実施

8 再生医療診断・治療分野の創設

会津中央病院脳神経外科に新たに専門医や専門スタッフによる再生医療部門を設置し、脳卒中患者などに対する脳神経機能の再生及びその研究をおこなう。また、その臨床データの記録や分析をおこなうことにより、脳疾患分野のみならずこの技術を用いる再生医療の将来的な研究・治療活動に資するものとする。併せて、再生医療に係る治療がおこなえる専門的な知識や技術を持った医師の育成をする計画である。

9 プロジェクトチームについて

- (1) 人工透析再構築プロジェクトチームの設置
- (2) 理学療法センタープロジェクトチームの継続設置
- (3) 新規事業プロジェクトチームの継続設置
- (4) マンション建設に関わるプロジェクトチームの発足

10 認定看護師の養成と水準高い看護の実践を図る

11 医師臨床研修病院の指定による研修医の受入

12 歯科医師臨床研修病院の指定による研修医の受入

13 買い物支援車両運行事業

14 イベント及び広報活動について

15 主なイベント実施について

講演会の開催やテレビ・新聞・雑誌への広報展開、記者会見の開催やプレスリリース等の配信により取材等によるマスコミへのPR等を積極的に行ってきた。また、広告代理店に頼らない独自の広報展開、各報道関係者との人脈作り等の確立を図ってきた。

2018年度も引き続き行った事業（継続事業）

- 1 医療法に基づく病院、介護老人保健施設及びその他の医療施設の運営
- 2 社会福祉法に基づく第二種社会福祉事業
- 3 老人保健法に基づく指定老人訪問看護事業の設置運営
- 4 健康保険法に基づく指定訪問看護事業の設置運営
- 5 介護保険法に基づく事業の運営

会津地域を医療圏とする第3次救命救急センターを有する基幹病院として、その機能を十分に果たすため、施設の充実と地域の社会のニーズに応えるため環境整備を図り地域医療に貢献した。

又、地域の主治医と連携のもと、要介護老人及び在宅での看護と家族への支援体制を援助する事業としての相談及び訪問看護の充実を図った。

- (1) 会津中央病院の運営
- (2) 救命救急センターの充実及び機能強化
- (3) 美容医療外来の運営
- (4) 地域がん診療連携拠点病院
- (5) 地域災害医療センターの整備
- (6) 歯科口腔医療センターの継続運営
- (7) 人間ドック及び健診の充実
- (8) 診療録管理体制の充実
- (9) なんでも相談室の設置運営
- (10) 第二種社会福祉事業

診療を受けようとする者が経済的理由等によって必要な医療を受ける機会が制限されることを防止し、本人及びその世帯が安心して医療を受けられるよう措置（診療費の無料又は減免）を講じた。

尚、社会福祉協議会並びに福祉事務所との連携を実施し、事業を維持している。

- (11) 会津中央訪問看護ステーション
- (12) 介護療養型老人保健施設「天生」の運営
- (13) 介護老人保健施設「悠悠」の運営
- (14) 介護老人保健施設「多生苑猪苗代」の運営
- (15) 在宅事業部における在宅看護・介護体制の確保と充実

6 医療法及び地方自治法に基づく指定管理者制度による猪苗代町立病院の管理運営

7 医療法に基づく看護師等医療従事者及び専門担当者の質的向上を図るための教育、研修及び育成のための助成

- (1) 医師臨床研修病院の指定による研修医の受入
- (2) 歯科医師臨床研修病院の指定による研修医の受入
- (3) 看護師等医療に従事する人材の養成と各種教育研修の実施
- (4) 院外学会発表
- (5) 院外研究発表

- (6) 院外研修報告及び講習会
- (7) 講師派遣
- (8) 看護の日
- (9) 高校生の1日看護体験

8 保育所の運営

施設名称：会津中央病院附属保育園プリスクール水輝

9 患者及び医師・看護師等の医療従事者の移動手段としての運行事業

- (1) ヘリコプターによる運行事業
- (2) バスによる患者移送事業

10 メディカルフィットネスクラブの運営

2016年2月2日に医療機関である当会が運営する会員の健康増進に寄与する施設としてメディカルフィットネスクラブを開設させた。ゆったりと開放的なジムや、スタジオはもちろん、心と体を癒すリラクゼーションスペースやスパなども備えており、贅沢なひとときを過ごせるよう運営している。医療機関である当会が設置運営するため、会津中央病院との医療連携を行い会員の健康増進に寄与していく。

11 前各号の目的を達成するため、医療法の規定に基づく疾病に関する知識の普及、啓蒙のための講演会、研修会の開催及び後援、必要な情報の収集、必要な図書等関係資料の収拾及び全ての疾病に関する総合的研究を行うための研究所の運営

- (1) 会津地域を医療圏とする第3次救命救急センターを有する基幹病院として、その機能を十分に果たすため、施設の充実と地域の社会のニーズに応えるため環境整備を図り地域医療に貢献した。
- (2) 図書館蔵書の収集と整備並びに充実
- (3) 病歴室の整備維持
- (4) 公衆衛生活動の積極的推進のため健康管理講習会又は講座を開催した。
- (5) 職員教育の実施と福利厚生の実施
- (6) 関連法人との連携強化

12 高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づくサービス付き高齢向け住宅等の運営

13 不動産の売買・管理・賃貸及びその仲介等の不動産業並びに、それに付帯する一切の事業

14 商業施設の運営

松長団地内には、スーパーマーケットや食事をする等の店舗がないことから、松長団地住民からヒルズ天生に商業施設を造って欲しいとの要望を受け、スー

パーマーケット「ヒルズマーケット」とカフェレストラン「カローテ」を設置し、平成29年12月1日から運営をしている。